

KIT*MIKI

ON PAPER

三木町ふるさと会報紙

年2回発行

MIKI CHO
PHOTO
CONTEST 2021

未来に残したい
三木の〇〇

2022 SPRING

Instagram部門 グランプリ作品
tomo1026m



シーズン到来!

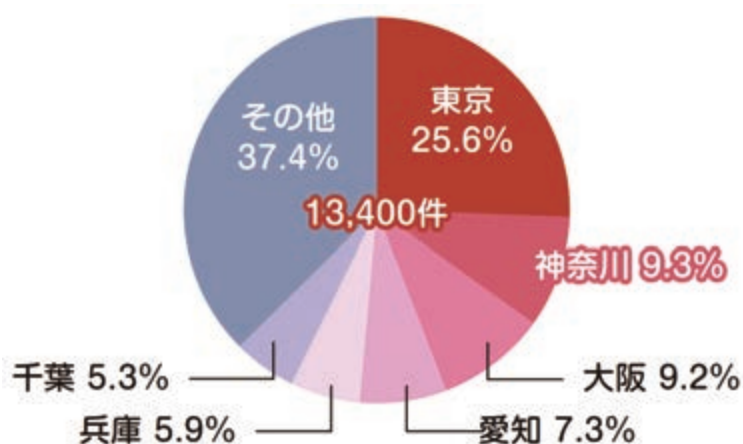
いちごのまち
三木町



三木町から全国へ

令和3年(1月1日～12月31日)の三木町へのふるさと納税のうち、いちごを返礼品とした寄附件数は、**13,400件**※にのぼります。(冷凍いちご等いちご加工品も含む)

東京、神奈川、大阪をはじめ日本全国から三木町のいちごを返礼品としてふるさと納税をしていただいています。



※集計の都合により、一部未集計があります。

県内トップの生産量

冬から春にかけて、町内ではいちごの生産が盛んになり、収穫、箱詰め、出荷といちご農家は忙しいの時期です。春になるといちご狩りへ行ったことのある方もいるのではないのでしょうか。

実は、三木町のいちごの**生産量は県内トップ**。(令和2年度)

主に、香川県オリジナルの「**さぬきひめ**」と、いちごの女王ともいわれる「**女峰**」の2つの品種が栽培されています。そのどちらも県内トップクラスの生産量を誇っており、特に**女峰は全国でも1位**。まさに「いちごのまち三木町」と言えます。

令和2年度出荷量

町内合計	591.0t 《県内1位》
さぬきひめ	358.3t 《県内2位》
女峰	232.5t 《全国1位》

(資料：JA 香川県)



各地から三木町へ

ここ数年、三木町では毎年1～2軒のいちご農家が新たに独立しています。三木町のいちごに惹かれ、8年前に三木町へ移住してきた**大阪出身の萱野さん**もその1人。三木町に来てから人とのつながりを強く感じるようになったという萱野さんにお話を伺いました。



三木町だから続けられている

「三木町に来る前は、大阪で仕事をしていました。ずっとサッカーをしていただけに、サラリーマンをするより、太陽の下で体を動かしながら仕事がしたいと思っていました。いろいろと模索する中で、香川県のいちご栽培に出会い、**師匠の佐々木さん**に出会い、三木町でいちご農家になることを決めました。

初めて**さぬきひめ**を食べたとき、こんなに甘いのかとびっくりしました。実は、もともと、いちごの酸味があまり得意ではなくて…こんなに甘くておいしいいちごなら！と思ったこともいちご農家になろうと思ったきっかけです。

師匠のもとで2年間、いちごについて一から学びました。師匠には何度も怒られました。一番怒られていたのは、僕じゃないかな(笑)

独立するときも、独立してからも、周りの方たちにはたくさん助けられました。三木町の方たちは本当にあたたかく、面倒見の良い方たちばかりです。三木町だから、ここまでいちご農家を続けていられるんだと思います。」



カヤノファーム(田中地区) 萱野将啓さん(43歳)とその家族



三木町で主に生産されている品種はこれ！



さぬきひめ

やや丸みを帯びたおむすび型で、まるまるとした形の愛らしさが特徴で、サイズは大きめです。光沢のある果肉は柔らかな食感で、ひと口食べれば果汁が多くみずみずしい味わいです。糖度が高くさわやかな酸味があり、甘く深みのある豊かな香りが口の中に広がります。香川県では最も多く栽培されている品種です。



女峰

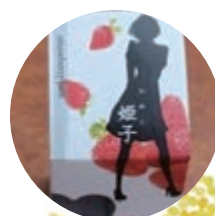
かつては関東を中心に出回っていた品種ですが、今では香川県をはじめ、全国でも数少ない生産地しかありません。果実は綺麗な円錐形であり、鮮やかな赤色で、カットしても中まで赤く美しい切り口をしています。甘味の中に酸味をしっかり感じられ、深みのある味わいです。



三木町のいちごは、 ふるさと納税の返礼品でも扱っています。



お申し込みはこちらから
<https://www.town.miki.lg.jp/life/dtl.php?hdnKey=6116>



MIKI CHO PHOTO CONTEST 2021



結果発表！「未来に残したい三木の〇〇」

「未来に残したい三木の〇〇」をテーマに、2021年9月17日から2022年1月11日まで作品を募集したところ、プリント部門138点、Instagram部門690点と大変多くの応募をいただきました。審査の結果、各賞が決まりましたのでご紹介します。

皆さんも、三木町の素敵な景色を巡ってみてはいかがでしょうか。

三木町では今後も、皆さんが撮影した三木町の魅力あふれる写真を公式Instagramアカウント「@kit_miki_kagawa」で紹介させていただきます。ぜひ、公式アカウントをフォローしていただき、あなたの自慢の写真にハッシュタグ「#きっとみき」をつけて投稿してください。



三木町公式
アカウント



Instagram 部門
優秀賞

namaicchou

「夕日の散歩道」



プリント部門
優秀賞

内原巧(三木町)



Instagram 部門
GRAND
PRIX
グランプリ

tomo1026m



Instagram 部門
優秀賞

lisalee.9981



Instagram 部門
優秀賞

kitenmai_tanaka



「119.7m」



土居大記(高松市)

プリント部門
優秀賞



農家

Instagram 部門
優秀賞

t_mi_yan

「霧に染まる」



溝渕正明(三木町)

プリント部門
優秀賞



獅子たちの里三木まんで願。

hiroyuki_morii

Instagram 部門
優秀賞

「落ち葉拾い」



冬木すみ子(三木町)

プリント部門
石川直樹賞

「守り人」



安井健二郎(高松市)

プリント部門
GRAND
PRIX
グランプリ

この作品に写る大きな岩には伝説があります。
昔、三歳の幼子が継母のいじめにあっており、ある日、大きな岩を背負ってこの池まで運ぶように言われました。
しかし幼子はその岩を軽々と背負い、池まで運びきりました。
これに継母は驚き、これは熊野権現のご加護であると、いじめを改心し、信仰するようになったといえます。
今も池に残るこの岩には、背負うためにかけた縄の跡といわれる窪みが残っています。
それでこの岩の名前を三ツ子石、池の名前も三ツ子石池となったのです。

地域 おこし 協力隊

よっしーの地域おこし活動をご紹介します!

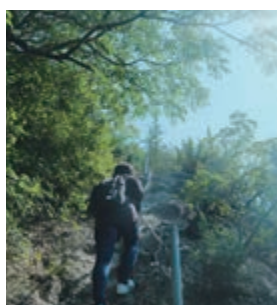
地域おこし協力隊の芳田裕美さん(よっしー)が三木町に着任して約半年。三木町の地域活性化のため、様々な活動を行ってくれています。ここでは、これまでのよっしーの活動をご紹介します。

1 町を知る～魅力発信

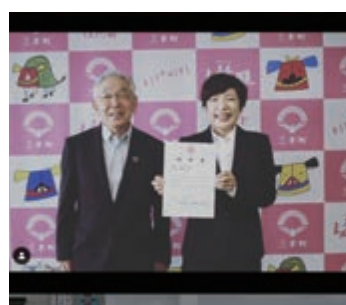
三木を感じる



アスパラガスハウス見学



嶽山登山



三木町には農業があり、自然が近く、貴重で素晴らしい場所もあり、驚きと感動がありました。

2 地域とのつながり

農泊体験



窯焼きピザ作り



芋掘り体験



五右衛門風呂体験

小蓑地域の魅力を発見して、情報を発信すること、また小蓑地域の活動を体験し取組を学ぶため、研修に行きました。五右衛門風呂や薪割り、新しくできたピザ窯での体験、野菜の収穫など、地域の方にお話を聞きながら体験し、地域活性や地域コミュニティを考える貴重な学びとなりました。



田んぼアートの稲刈り



稲刈り初体験



これまでの活動で、たくさんの方々とのつながりをつくることができました!これからの活動でも、このつながりを活かしながら、魅力発信や地域交流、さらには移住促進や空き家活用など様々な三木町の地域おこしに取り組んでいきます!



公式Instagram開設!

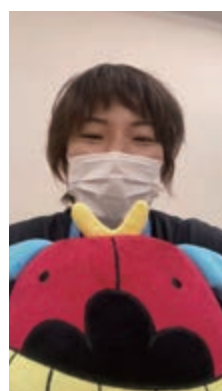
町の魅力や暮らしを発信!試行錯誤しながら、半年間で100投稿、700フォロワーを超えました!

@miki_kagawa_chiikiokoshi



3 つながり～イベント作り

1 インスタライブでつながり作り



これからは移住者の方々のサポートもしていきたいと考えています。そのためには移住者だけでなく、地域の方のご協力・連携も必要だと感じ、今後は情報交換や相談など、地域の方と交流できるようなネットワークづくりを考えています。そのために、まず私が町の人を巻き込み、地域の方と一緒にイベントをつくることで、今後の活動にもつながる関係をつくろうと、イベントを企画することにしました。まずはインスタライブでフォロワーの皆さんに企画を伝えました。

2 オンライン作戦会議&事前準備



インスタライブの後、一緒にイベント作りに参加してくださる方を募集し、オンライン会議を開催しました。当日の出展内容についての作戦会議やワークショップの準備で、地域の方とのつながりを深めました。

3 イベント開催!



12月4日(土)「クリスマスこどもフェスティバル」を開催しました。当日は、インスタライブや作戦会議でつながった地域の方々のご協力のもと、ツリー飾りやサンタ服のワークショップ、また、地域の団体によるクリスマスコンサートやフォトブースも開いて、たくさんの方々に楽しんでいただけました。

三木町 HOT SPOT

トRESTA 白山

三木町のシンボルとして地元の人たちに親しまれている、標高203mの「白山(しらやま)」。

『トRESTA白山』は、豊かな自然に包まれる白山の麓にある宿泊施設です。レストランや天然温泉、テニスコートのほか、冬にはアイスアリーナ、夏にはレジャープールもあり、宿泊だけでなく日帰りでも、ご家族そろって楽しめるスポットです。



エントランスに入ると、大獅子がお出迎え！
この大獅子は、2020年秋号で紹介した鰐河神社の大獅子で町指定文化財です。江戸時代から受け継がれる伝統に、じかに触れることができます。



氷上の世界～アイスアリーナ～

「はぁ～」とはく息も白く目の前にはキラキラと美しい銀盤。トRESTA白山には香川県で唯一のアイスアリーナがあります。シーズンになるとこどもから年配の方まで多くの人で賑わいます。シーズン中に開かれるスケート教室は、町内外からたくさんの方が受講していて、毎回満員になるほどの人気だそう。ウィンタースポーツが楽しめる、地域の皆さんに愛されるスポットです。

アイスアリーナ
営業期間

グランドオープン
2021年10月16日(土)～2022年4月17日(日)

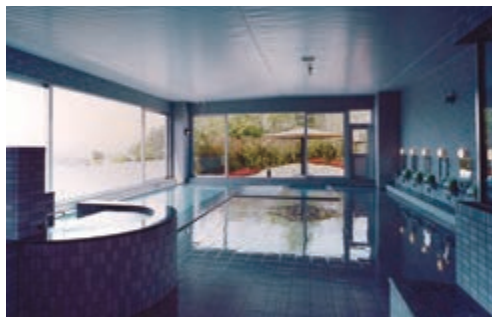
感謝営業
2022年4月18日(月)～2022年5月5日(木)
※感謝営業の間は滑走料が半額になります！



夏休みシーズン
(7月中旬～8月末頃)には
レジャープールがオープン！

スケートの後は温泉でリフレッシュ

汗をかいた体を天然温泉でさっぱりリフレッシュ！実は、トRESTA白山の露天風呂は天然温泉。徳島の清水温泉の湯が使われています。美肌に効果があるとされている泉質で、肌にまとわりつくような感触が特徴です。四季折々の自然を堪能しながら、のんびりと楽しめます。



レストランで腹ごしらえ♪

施設内のレストラン「四季」。現在はレストランに限らず、テイクアウトのお弁当や冠婚葬祭、各種宴会、仕出しまで行うなど、お客様のご要望に合わせたサービスの多さが自慢だといえます。おすすめのメニューはオリーブ牛ステーキで、これを目当てに訪れる方も多いのだとか。お花見などの行楽シーズンにはテイクアウトのお弁当やオードブルもおすすめだそうです。



いざ三木町めぐり！

三木町には、3・4ページで紹介したフォトスポットをはじめ、町内各エリアに魅力的なスポットがもりだくさん！トRESTA白山でくつろいだ後は、三木町をたっぴりと満喫してみては？！



<information>
トRESTA白山
所在地 香川県木田郡三木町大字下高岡972-30
電話番号 087-898-8881
FAX 087-898-8830
※施設の営業時間等は新型コロナウイルス感染症の影響により変更の可能性があります。
<https://www.tresta.jp/>



イベント
レポート

三木町の魅力体験オンラインツアー実施しました！

香川大学生と行くオンラインでフットパス体験！香川県三木町をぐるりとご案内。



三ツ子石池

春の訪れを感じさせる陽気の中、スタート地点は三ツ子石池のほとりから。ありのままの田園風景を楽しめる、三木町フットパスの魅力をご紹介します！



麦縄の里

まず訪れたのは、田中コースにある、こだわりをもったお店、グルメが集まる「麦縄の里」。里のオーナーであり、そこでそうめん屋を営む真砂泰介さんから、里に集まるそれぞれのお店の想いや、手延べそうめんの魅力、おいしい食べ方を教えていただきました。

続いて
向かったのは



嶽山

嶽山頂上。祝日には日の丸が揚がる、三木町ならではの風景です。学生の皆さんから、頂上からの眺めをレポートしてくれました。

ところ変わって



谷川木工芸

白山東コースからは、白山のまるいフォルムを眺めながら、木桶をつくる「谷川木工芸」に向かいました。3代目、谷川清さんから、桶づくり教えてもらいました。修理も可能で、末永く使っていただける、自慢の伝統工芸品です。

最後に訪れたのは



井戸モール

井戸エリア。このエリアでは道が格子状になっていて、これは平安時代の条里制のなごり。何気ない田園風景の中に、それほどの歴史が残り、そして散策できることも、三木町フットパスの魅力です。

井戸モールにお邪魔して、画面越しの皆さんと記念写真をパチリ。イベント後の交流会では、「コースを実際に歩いてみたい!」「特産品の作り手の想いを感じられて、愛着がわきました!」といったお声もいただくなど、三木町の魅力を満喫していただきました。

4月1日(金)からホームページにて応募開始

KIT*MIKIサイト内のエントリーフォームにパズルの答えをご入力・ご応募ください。

三木の「ええもん」もらえるキャンペーン



第11弾

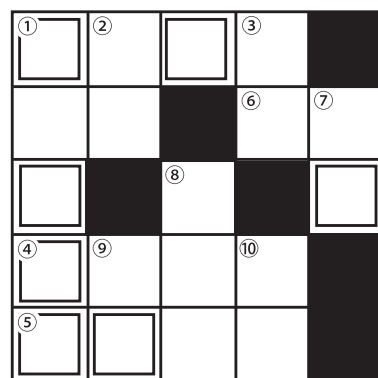
抽選
10組

森のいちご
「カッチカチいちご」

2022年4月分は、観光農園「森のいちご」の「カッチカチいちご」をプレゼント。朝取りした完熟さぬき姫を、とれたてのおいしさそのままに、-30℃で急速冷凍しました。ジャムやシャーベット、スムージーなど、アレンジは無限大。いちごのまちの旬の味を、季節を問わずお楽しみいただけます。

<https://morinoichigo.com/>


森のいちごについて詳しくはこちら

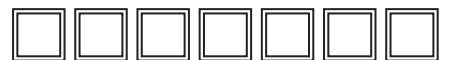


【タテのカギ】

- ①ブルーサンド、直訳すると
- ②敵に〇〇を送る
- ③今の高知県の藩名
- ⑦アメリカの軍用車両〇〇
- ⑧英語の訳を探す本、〇〇〇辞典
- ⑨〇〇をつく。「ボール」の和名
- ⑩〇〇は友を呼ぶ

を並び替えてできる言葉は何でしょう？

ヒント：三木町の冬の遊び場



エントリーフォームはこちら



こちらのQRコードから
ご覧頂けます。
<https://www.town.miki.lg.jp/kit-miki/form2/>

(はがきでの応募) 下記住所宛に、お名前・ご住所・電話番号・パズルの答えを明記の上で応募ください。

【ヨコのカギ】

- ①雪の上を歩くと残るもの
- ④「ほえみ」を英語でいうと
- ⑤「職業」を言い換えると
- ⑥〇〇を投げる

編集後記

今回も、ふるさと会報紙を最後まで読んでいただきありがとうございます！

最近はずっと暖かい日が増えてきて、三木町にも春の足音が近づいているようです。

三木町の春といえばやっぱりいちご。今号では、そんな三木町いちごの魅力を皆さんにお伝えしたいと思い、記事にしました。

さて、三木町フォトコンテストは、本当に素敵な写真ばかりで、三木町はこんなに魅力的なスポットにあふれているんだなあ、と改めて感じました。

私も写真を撮るのが趣味なので、これは負けてられない！(笑)これから三木町の春を撮りに出かけようと思います。

ふるさと住民の皆さんも、三木町にある素敵な景色やレジャースポット、ぜひ一度訪れてみてくださいね～！